

高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2020

第 12 回札幌ブロックカブスリーグ

開催要項

2020/10/26 更新 変更箇所を赤字で表示

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 主 旨 | 日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年たちのサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、第3種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。この主旨を受けて(公財)北海道サッカー協会として本大会を開催する。 |
| 2 | 名 称 | 高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2020 第 12 回札幌ブロックカブスリーグ |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | 一般社団法人札幌地区サッカー協会
札幌ブロックカブスリーグ U-15 実行委員会 |
| 5 | 後 援 | 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会、
北海道中学校体育連盟、札幌市教育委員会、
一般財団法人札幌市スポーツ協会、札幌市中学校体育連盟、札幌市 |
| 6 | 協 賛 | なし |
| 7 | 期 日 | 2020 年 8 月 8 日(土)~10 月 25 日(日) |
| 8 | 会 場 | 札幌サッカーアミューズメントパーク、東雁来公園サッカー場、
厚別公園競技場、円山総合運動場、白旗山サッカー場 |
| 9 | 参 加 資 格 | (1) 本リーグ参加申込締切日までに(公財)日本サッカー協会に第 3 種登録した加盟チームであること。
(2) (1)項のチームに登録された選手であること。
(3) (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別のチームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
(4) セカンドチームの大会参加についてはこれを認める。但し、上位チームの下のリーグまでしか昇格できない。上位チームの降格により同じリーグとなる場合は、セカンドチームは自動的に降格する。
(5) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ(公財)日本サッカー協会の女子加盟チーム選手を移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
(6) 選手数が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認めることとする。ただし、11 名以上の選手を有するチーム同士の合同は不可とする。
ア 合同するチームおよび選手はそれぞれ(1)および(2)項を満たしていること。
イ 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
ウ 大会参加の申込手続は、それぞれのチーム代表者が協議の上、代表チームが行う。
エ 合同チームとしての参加を(一社)札幌地区サッカー協会第3種委員長および(公財)北海道サッカー協会第3種委員長が別途了承すること。
(7) 第 14 回北海道カブスリーグ U-15、第 12 回札幌地区カブスリーグ U-15、第 5 回札幌地区カブスリーグ U-13 とチームの同時出場を可能とする。ただし、引率・帯同審判の条件を満たすこと。 |

- 10 登録移動ウインドー 登録移動ウインドーは設けない。
- 11 選手のプロテクトについて 第14回北海道カブスリーグ U-15(以下「道カブス」と同時に出場しているチームは、本リーグの試合前日までの、道カブス出場時間上位10名のフィールドプレイヤーは、プロテクト選手とし、出場はできない。また、ゴールキーパーを含め、プロテクト選手外でも、他リーグと本リーグとに連日または同日に出場することはできない。
- ◆プロテクト枠についての不正が見つかった場合は、下記の懲罰を与える。
- (1) 該当選手は上位、下位両リーグへの2試合出場停止とする。
- (2) 該当チーム責任者(監督)は上位、下位両リーグへの2試合監督業務停止とする。
- (3) 該当選手の出場した試合の勝ち点は-3とする。
- 12 参加チーム
- (1) 1部リーグ 8チーム
北海道コンサドーレ札幌 U-15 2nd / LIV FOOTBALL CLUB U-15
SSS 札幌サクセス U-15 / アンフィニ MAKI. FC 2nd
フォーザサッカークラブ / NORTE 札幌 FC
石狩フットボールクラブ U-15 / アスルクラロ札幌 U-15
- (2) 2部Aリーグ 8チーム
札幌ジュニアFC 2nd / HKD FOOTBALL CLUB U-15
アプリーレ札幌 2nd / クラブフィールズ U-15 2nd
CASCAVEL SAPPORO U-15 / 札幌市立真栄中学校
江別市立中央中学校 / 札幌市立元町中学校
- (3) 2部Bリーグ 8チーム
FCフォルテ U-15 / 札幌市立手稲東中学校
ベアフット北海道 U-15 / 札幌市立八軒中学校
FC DENOVA 札幌 2nd / 札幌市立あいの里東中学校
札幌市立手稲中学校 / LIV FOOTBALL CLUB U-15 2nd
- 13 競技規則 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。
- (1) 本リーグ登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。
- (2) 選手交代は競技開始前に登録した最大9名の交代要員の中から最大9名までとする。「自由な交代」は採用しない。
- (3) ベンチ入りできる人員は14名(チーム役員5名、選手9名)を上限とする。
- (4) 本リーグにおいて退場を命じられた選手は、次の試合に出場できず、それ以降の処置については本大会のリスpekt・フェアプレー委員会において決定する。但し、この規定は全ての競技会に適用する。
- (5) 本リーグ期間中に警告2回を受けた選手は、次の1試合に出場できない。但し、この規定は本リーグのみの適用とする。
- 14 競技方法
- (1) 8チームによる1回戦制総当たりのリーグ戦方式とする。
- (2) 試合時間は60分(30分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで)は原則として5分とする。
- (3) 順位の決定は次の順序により決定する。
- ①勝ち点(勝3点、引分1点、負0点)
- ②ゴールディファレンス
- ③総得点
- ④当該チームの対戦成績(勝敗)
- ⑤同総得点
- ⑥リーグ実行委員会による抽選
- 15 懲罰
- (1) 本大会の懲罰規程で退場・退席による未消化の出場停止処分は、本大会において順次消化する。

- (2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は実行委員長が兼任する。委員の人選については委員長に一任する。
- (4) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会において決定する。
- (5) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、この規定は本大会のみの適用とする。
- (6) 本大会諸規定及び本記載事項にない事例に関しては、大会規律委員会において決定する。

16 参加申込

参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。

- (1) 参加申込書・選手登録用紙・プライバシーポリシー同意書を提出する。用紙が不足する場合はコピーして提出する。所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。(上記書類は、(一社)札幌地区サッカー協会経由で(公財)北海道サッカー協会に送付される)
- (2) 大会参加料の納入
参加料 80,000 円(税込)を 2020 年 4 月 8 日(水)までに下記指定口座へ納入する。試合数が半減したために、大会終了後に大会参加料のおよそ半額を返金し、返金額を引いた額面の大会参加料領収書を発行する。
全日程終了後、参加料は 30,000 円(税込)で確定。各チームの口座へ 50,000 円を返金し、30,000 円の領収書を送付する。
- (3) 親権者同意書の提出
郵送で申込先B宛に送付する。
- (4) 参加申込締切 2020 年 4 月 8 日(水)17:00
必要書類はすべて(一社)札幌地区サッカー協会ホームページよりダウンロードすること。 <http://www.sfa-net.jp/>
- (5) 選手登録用紙に記載する背番号は、選手固有のものとする。

[申込先]

- A (一社)札幌地区サッカー協会 taikai-sfa@sfa-rc.net
064-0931 札幌市中央区中島公園1-5 札幌中島体育センター内
TEL011-531-7553 FAX011-531-7553
- B (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町 5 丁目 5-41
北海道フットボールセンター内
TEL011-825-1100 FAX011-825-1101

[参加料振込口座]

ゆうちょ銀行 記号 19030 番号 44645661
札幌ブロックカブスリーグ実行委員会

17 追加登録

選手の追加登録は所定の用紙を用い、(一社)札幌地区サッカー協会を通じて(公財)北海道サッカー協会に申請すること。また、選手の移籍に伴う追加登録については移籍手続きを完了してから行うこと。追加登録の申請締切りは各節の3日前17:00までとする。

18 ユニフォーム

- (1) ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)は正の他に、副として正と色の異なるユニフォームを参加申込の際に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。
- (2) 審判(黒色)と同一または類似したシャツを試合において着用することはできない。
- (3) ユニフォームの色・背番号の参加申込以降の変更は認めない。
- (4) シャツの前面・背面に選手登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること。

(5) その他の事項については(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

- 19 帯同審判員 本大会は相互審判で行う。参加チームは(公財)日本サッカー協会認定審判員(4級以上)2名を必ず帯同させること(監督やチーム役員も可、ユース審判2名のみは不可)。また帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込用紙に記載すること。1名はユース審判で可とする。
- 20 表彰 各リーグ1位のチームに優勝杯と賞状を与え表彰する。
- 21 監督会議 2020年8月2日(日)18:00～ 札幌市立真栄中学校
札幌市清田区美しが丘1条1丁目2番10号
開会式を兼ねる(閉会式は行わない)
- 22 負傷及び リーグ期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うこととする。また、医師及び救急用品の準備は各チームの責任において行う。
- 23 事故の責任
- 24 参加チームの昇降格の昇降格
- 24 その他
- (1) 本リーグは実行委員会を組織し運営を行う。委員会は(一社)札幌地区サッカー協会第3種委員長、参加チーム選出の実行委員(各1名)で構成し、実行委員長は第3種委員長が務める。
 - (2) 参加チームには運営当番を割り当てる。
 - (3) 出場チームは(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。但し、写真添付により、顔の確認できるものであること。
*選手証とは、(公財)日本サッカー協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。選手証は、試合前にエントリー用紙と同時に大会本部に提出すること。
 - (4) 各試合の競技開始時間の70分前に大会本部において、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の確認(マッチミーティング)を行う。
 - (5) 本リーグにおいて規律委員会を組織し、委員長は(一社)札幌地区サッカー協会第3種委員長が務める。委員の人選については委員長に一任する。
 - (6) リーグ規定に違反し、その他不都合な行為の発生した場合は、そのチームの本リーグへの出場を停止する。
 - (7) 開催要項に規定されていない事項については、リーグ実行委員会において協議の上決定する。
 - (8) 参加選手は、傷害保険に加入し、リーグでの傷害に対応すること。
 - (9) ブロックカブスリーグ決勝大会兼北海道カブスリーグ2部参入リーグ戦は中止。本リーグの上位大会は実施されない。
 - (10) 参加申込用紙に記載されている個人情報、大会運営の目的のためにのみ使用し、第三者に提供することはしません。また、情報は厳重に管理し、大会終了後、責任を持って破棄いたします。
 - (11) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合はリーグ実行委員会において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
 - (12) 指導者が選手を引率する際の遵守事項
 - ・選手の個々の権利、尊厳及び価値を尊重し、平等に扱うこと。
 - ・選手の権利及び安全を最優先で扱うこと。
 - ・身体に対する暴力行為を行わないこと。
 - ・不適切な言葉を使用しないこと。
 - ・身体に対する暴力行為や不適切な言葉の使用を放置しないこと。上記事項に反する行為が行われた場合は、当該チーム・指導者・選手等に対し、大会役員(ウェルフェアオフィサー)により事情聴取が行われる場合がある。

25 新型コロナウイルス
感染症対策

- (1) 本大会実施にあたっては、2020年7月6日、(公財)北海道サッカー協会発「新型コロナウイルス感染症対応ガイドライン」
<https://www.hfa-dream.or.jp/news/news/20200707-05/>
を遵守し、関係者はチェックシートを都度、会場運営担当者(ホームチーム実行委員)に提出する。
- (2) 監督は大会期間を通じて感染対策担当者を務める。感染対策責任者はカブスリーグ実行委員長が務め、会場感染対策責任者は(一社)札幌地区第3種委員長と会場運営担当者(ホームチーム実行委員)が務める。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、会場感染対策責任者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とミーティングを実施する。